

写真を一括で自動補正

写真を一括で自動補正することができ、修学旅行や学校行事などで撮ったたくさんの写真を一括で適切な明るさや色にすることができます。

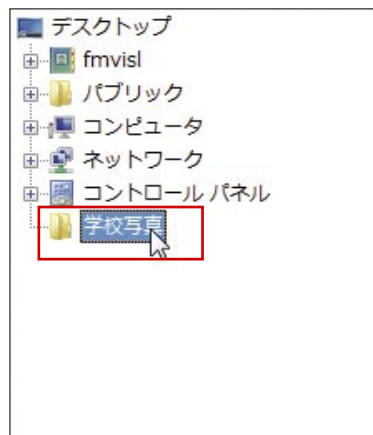
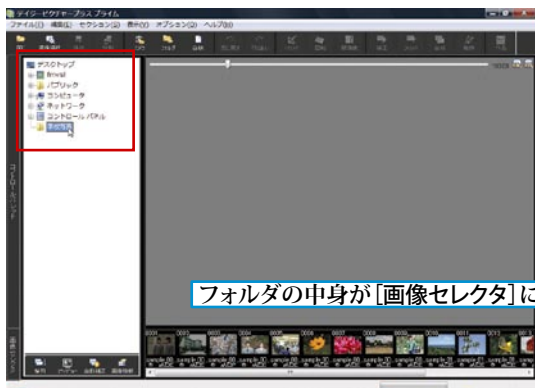
●事前準備する資料

- 修学旅行や学校行事などの写真



▶ エクスプローラから写真を開いて選択しよう

1 エクスプローラから写真を保存しているフォルダを選択します。



2 ツールバーの [編集] をクリックし、[全て選択 (A)] を選択します。

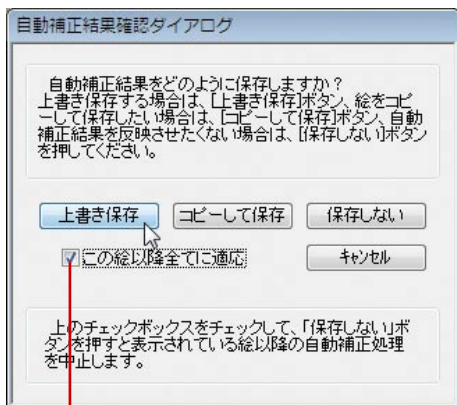


▶ 選択した画像を自動補正しよう

1 画面左下の [自動補正] をクリックします。



2 自動補正の処理が開始され、[自動補正結果確認ダイアログ] が表示されます。



- a. 上書き保存
現在表示されている画像に直接自動補正を実行しています。
- b. コピーして保存
現在表示されている画像のコピー画像を作成し、コピー画像に自動補正を実行します。
- c. 保存しない
現在表示されている画像には処理を実行しないようにします。
- d. キャンセル
自動補正の処理を中止します。

「この絵以降全てに適用」項目の左手に表示されている「□」をクリックして、チェックマークを付けてから、a.~c.までの何れかのボタンをクリックすると、複数の画像を選択している場合、現在表示されている画像以降の全ての画像に選択したボタンの操作を連続して実行します。

3 処理が終了すると、[画像選択] 画面に戻ります。

写真を一括で解像度変換（リサイズ）

たくさんの写真を取り込む際に一括で解像度変換作業を行い、ファイルサイズを小さくします。



●事前準備する資料

- 修学旅行や学校行事などの写真

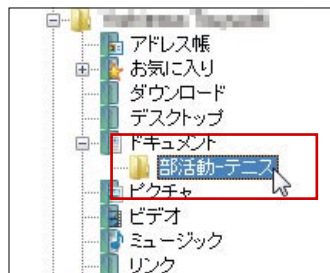
▶ フォルダから写真を取り込もう

1 ツールバーの[フォルダ]をクリックします。



2 [取込フォルダの指定] ウィンドウが表示されます。

3 [次へ]をクリックします。



▶ 解像度を設定しよう

1 [サイズ指定] ウィンドウが表示されます。

- ① そのまま
- ② 640×480 ピクセル
- ③ 800×600 ピクセル
- ④ 1024×728 ピクセル
- ⑤ カスタム



2 任意の解像度の[○]にチェックし[次へ]をクリックします。

3 [保存フォルダの指定]が表示されるので、ウィンドウの中央の画像ツリーより保存先のフォルダを指定します。

4 [次へ]をクリックします。



保存の際に、保存場所として新しいフォルダを作成する場合には、画像ツリーでフォルダを作成するドライブを指定してから、[新しいフォルダの作成]をクリックしてください。

5 取り込みが開始され解像度が変換されます。取り込みが完了すると[取込完了]ウィンドウが表示されるので、[OK]をクリックします。

[画像選択]画面に戻ります。

用途別解像度一覧表

ピクセル数	総画素数	授業最適画素数		ホームページ	メール送信	学級通信	写真用紙
160×120	2万画素	○	画質が粗い	小			
320×240	8万画素	○	画質がやや粗い	中			
640×480	30万画素	◎	最適	大	小	小	
800×600	48万画素	◎	最適		中	中	
1024×768	80万画素	◎	最適		大	大	
1280×960	123万画素	○	動作がやや遅い				L版
1600×1200	200万画素	○	動作がやや遅い				2L版
2560×1920	500万画素	×	動作が遅い				A4

写真の不要部分の削除

写真撮影時に移ってしまった日付や不要物を部分的に背景をコピーして削除することができます。写真に入った日付を消して、卒業アルバムや授業用の写真として活用することができますようになります。



● 事前準備する資料

- 日付の入っている写真



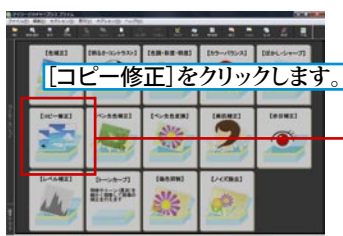
▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照ください。

▶ **写真の日付を削除しよう**

1 ツールバーの[補正]をクリックします。

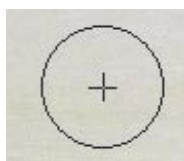
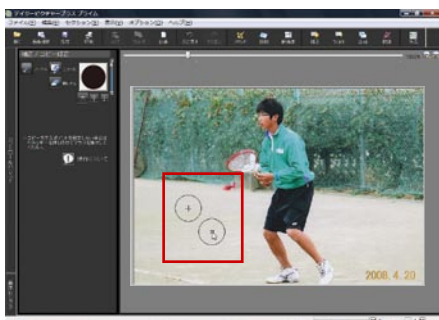


2 [セクション選択画面]が表示されます。



3 [コピー修正]セクションへ移動します。

キャンバス上にカーソルを合わせると、2つの円が表示されます。

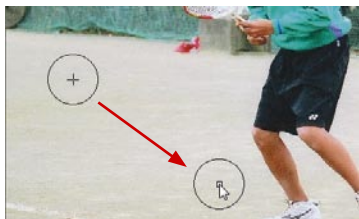


A コピー元
円の中心が「+」になっている円の範囲を読み取ります。



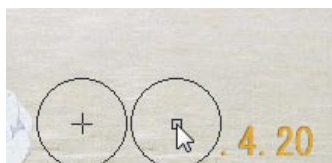
B コピー先
円の中心が四角になっている円の範囲へ、コピー元から読み取った部分をペンでなぞるように写真をコピーします。

4 キーボードの[CTRL]キーを押したままにするとAの位置が固定されます。修正を行う方向に合わせて、Aを固定した状態でドラッグを行い、Bの位置を調整してください。



5 コピー修正を実行します。

[CTRL]キーから指を離して、消去したい部分をドラッグします。



▶ **保存をしよう** → 保存方法は27ページを参照ください。

傾いた写真の修正

写真撮影時に傾いて撮れてしまった写真を回転を使用し補正します。スナップ写真や集合写真を撮影するときに、傾いて撮れた写真を補正します。

● 事前準備する資料

- 傾いた写真



▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照してください。

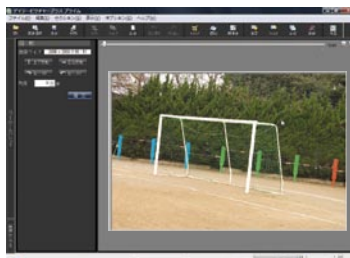
▶ **画像を回転させて正しい位置にしよう**

1 ツールバーの[回転]をクリックします。

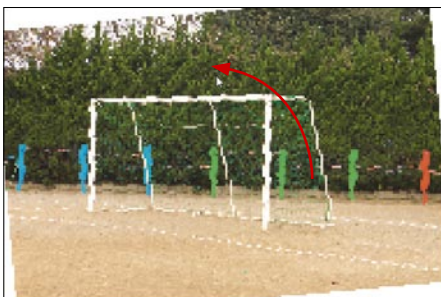


2 回転セクションへ移動します。

キャンパスの写真上にマウスのカーソルを合わせます。



3 写真をドラッグすると角度が変化します。調整したい角度へ調整を行います。



角度を0に戻すには…

画面左手のコントロールパレットの「角度」項目を「0」度にする、回転された写真が元の角度に変化します。



① 設定したい角度が決まっている場合には、この「角度」項目へその角度を入力して、直接数値で角度を指定することもできます。

② 数値は半角英数で入力してください。

4 写真の角度が調節できたら、[確定]をクリックします。

5 確認メッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

6 調節した角度に写真が固定されます。

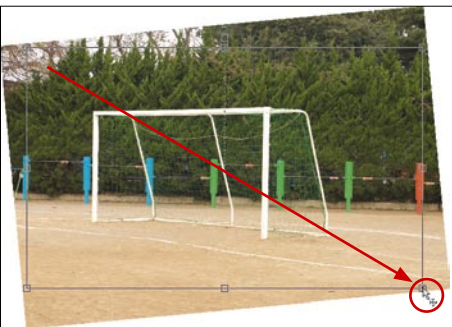
POINT!



ドラッグ中は画像がモザイク状になりますが、ドラッグしている指を放すと、元の画像の状態に戻ります。

▶ **余分な部分を切り取ろう**

1 ツールバーの[トリミング]をクリックします。



2 写真の左上から右下に向かってドラッグをすると、灰色の線が表示され選択した領域選択の型が表示されます。

ドラッグを離すと、灰色の線から緑色の点線に変わり型が確定します。領域選択枠内にカーソルを合わせドラッグすると型の配置が変更できます。

写真が型の中に収まり、余白部分が領域選択枠に入らないようにドラッグをします。

領域選択枠の位置と大きさの調節方法はマニュアル23ページを参照ください。

3 [切り抜き]をクリックすると、切り抜きを実行します。

▶ **保存をしよう** → 保存方法は27ページを参照ください。

トリミングで写真の形を変えよう

写真の形を26種類のテンプレートに合わせて切り取ります。
学級通信や教材などに掲載する写真の形を変えることができ、
写真を強調したり用途に合った形に切り抜くことができます。



●事前準備する資料

- 学級通信や教材などに掲載する写真

▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照ください。

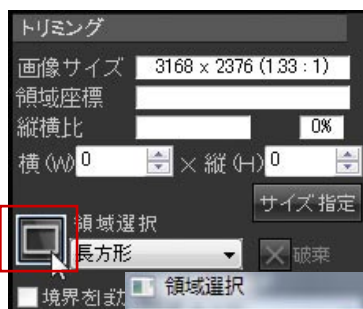
▶ **型を選択して範囲を指定しよう**

1 ツールバーの[トリミング]をクリックします。



2 [領域選択]をクリックします。

3 [領域選択]ウインドウが表示されます。利用する領域選択をクリックして選択します。楕円形に切り抜くので[楕円]を選択します。



4 写真の左上から右下に向かってドラッグをすると、灰色の線が表示され選択した領域選択の型が表示されます。切り抜きたい範囲が型の中に収まるようにドラッグをします。



ドラッグを離すと、灰色の線から緑色の点線に変わり型が確定します。領域選択枠内にカーソルを合わせドラッグをすると型の配置が変更できます。



領域選択枠の位置と大きさの調節方法はマニュアルの23ページを参照ください。

境界をぼかす場合



1 [境界をぼかす]項目の左手に表示されている「□」をクリックして、チェックマークをつけて有効にします。

2 境界をぼかす際に、エディットコントロールまたはスピンコントロールで、ぼかしを掛ける範囲の幅を設定することができます。



補定

エディットコントロール

半角数字で数値を設定することにより、効果を調節します。

スピンコントロール

【▲】ボタン・【▼】ボタンを操作することにより、効果を調節します。

▶ **切り抜きをしよう**

1 [切り抜き]をクリックすると、切り抜きを実行します。

切り抜き

▶ **保存をしよう** → 保存方法は27ページを参照ください。

スキャナから資料を取り込み教材を作ろう

写真撮影時やスキャナ取り込み時のゴミなどを部分的にコピーし修正します。教科書や資料の読み込み時に入ってしまったゴミや影の部分を修正し見やすい教材を作成することができます。

●事前準備する資料

- スキャナで読み込む教科書または資料

加法混色

色の三原色(赤、青、黄)を混ぜると、色は増えていきます。赤、青、黄の3色を混ぜると、白になります。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。このように、色の三原色を混ぜると、色は増えていきます。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。

減法混色

色の三原色(赤、青、黄)を混ぜると、色は増えていきます。赤、青、黄の3色を混ぜると、白になります。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。このように、色の三原色を混ぜると、色は増えていきます。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。

標本化 (サンプリング)

デジタル画像の取得は、連続した画像をサンプリングして行う。サンプリングとは、連続した画像を一定の間隔で取り出すこと。サンプリングの間隔が小さいほど、画像の解像度は高くなる。サンプリングの間隔が大きすぎると、画像の解像度は低くなる。サンプリングの間隔を適切に設定することが、高品質なデジタル画像の取得に不可欠である。

量子化

連続した画像をデジタル画像に変換する際、色の値を整数で表現する必要がある。このとき、色の値を整数で表現するために、連続した画像を量子化する必要がある。量子化とは、連続した画像の色の値を一定の範囲に丸め込むこと。量子化の間隔が小さいほど、画像の色再現性は高くなる。量子化の間隔が大きすぎると、画像の色再現性は低くなる。量子化の間隔を適切に設定することが、高品質なデジタル画像の取得に不可欠である。

加法混色

色の三原色(赤、青、黄)を混ぜると、色は増えていきます。赤、青、黄の3色を混ぜると、白になります。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。このように、色の三原色を混ぜると、色は増えていきます。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。

減法混色

色の三原色(赤、青、黄)を混ぜると、色は増えていきます。赤、青、黄の3色を混ぜると、白になります。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。このように、色の三原色を混ぜると、色は増えていきます。これは、人間の目には、赤、青、黄の3色を混ぜると、白に見えるからです。

標本化 (サンプリング)

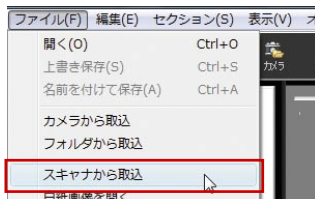
デジタル画像の取得は、連続した画像をサンプリングして行う。サンプリングとは、連続した画像を一定の間隔で取り出すこと。サンプリングの間隔が小さいほど、画像の解像度は高くなる。サンプリングの間隔が大きすぎると、画像の解像度は低くなる。サンプリングの間隔を適切に設定することが、高品質なデジタル画像の取得に不可欠である。

量子化

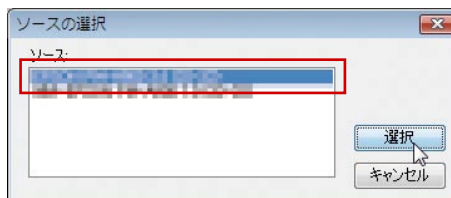
連続した画像をデジタル画像に変換する際、色の値を整数で表現する必要がある。このとき、色の値を整数で表現するために、連続した画像を量子化する必要がある。量子化とは、連続した画像の色の値を一定の範囲に丸め込むこと。量子化の間隔が小さいほど、画像の色再現性は高くなる。量子化の間隔が大きすぎると、画像の色再現性は低くなる。量子化の間隔を適切に設定することが、高品質なデジタル画像の取得に不可欠である。

▶ 教材をスキャナで読み取ろう

1 メニューバーの[ファイル(F)]から[スキャナ]を選択します。

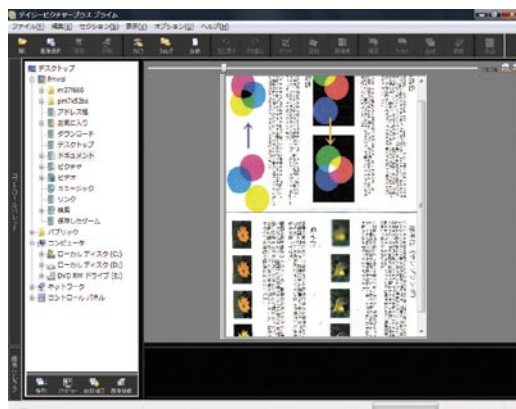


2 「ソースの選択」ウインドウが表示されます。設定されている機器付属のドライバをクリックで選択し、[選択]をクリックします。



3 機器付属のドライバのウインドウが表示されます。

ご利用機器の取扱説明書をご参考の上、画像の取り込みの操作を行ってください。



▶ 角度を整えよう

1 ツールバーの[回転]をクリックします。



2 画像の回転を行う[回転]セクションへ移動します。キャンバスの写真上にマウスのカーソルを合わせます。

3 画像をドラッグすると角度が変化します。調整したい角度へ調整を行います。



第3章

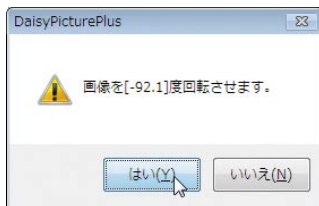
102 スキャナから資料を取り込み教材を作ろう

4 画像の角度が調節できましたら、[確定]をクリックします。

確定

5 確認メッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

6 調節した角度に画像が固定されます。



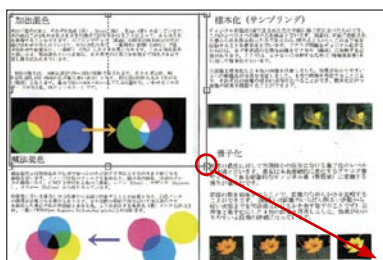
角度を「0」に戻すには・・・

画面左手のコントロールパレットの「角度」項目を「0」度にするると、回転された画像が元の角度に変化します。

- ① 設定したい角度が決まっている場合には、この「角度」項目へその角度を入力して、直接数値で角度を指定することもできます。
- ② 数値は半角英数で入力してください。

補足

▶ 余分な部分を切り取ろう



1 ツールバーの[トリミング]をクリックします。

2 写真の左上から右下に向かってドラッグをすると、灰色の線が表示され選択した領域選択の型が表示されます。

画像が型の中に収まり余白部分が領域選択枠に入らないようにドラッグをします。

ドラッグを離すと、灰色の線から緑色の点線に変わり型が確定します。領域選択枠内にカーソルを合わせドラッグをすると型の配置が変更できます。

3 [切り抜き]をクリックすると、切抜きを実行します。

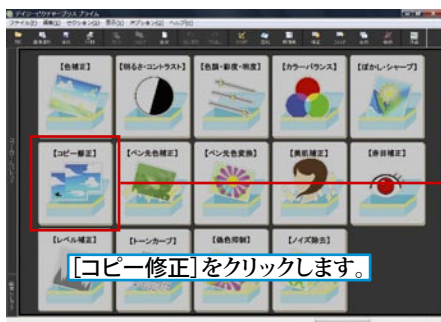
切り抜き

領域選択枠の位置と大きさの調節方法はマニュアル23ページを参照ください。

▶ 取り込んだ画像のゴミを削除しよう



1 ツールバーの[補正]をクリックします。

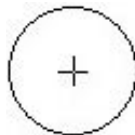
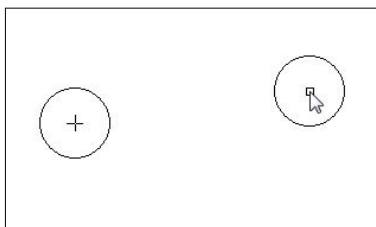


2 [セクション選択画面]が表示されます。



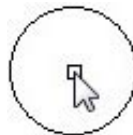
3 コピー修正セクションへ移動します。

キャンバス上にカーソルを合わせると、2つの円が表示されます。



A コピー元

円の中心が「+」になっている円の範囲を読み取ります。



B コピー先

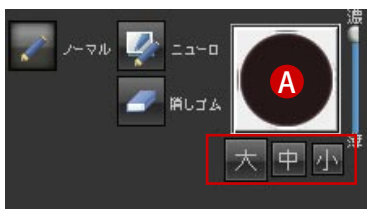
円の中心が四角になっている円の範囲へ、コピー元から読み取った部分をペンでなぞるように写真をコピーします。

4 キーボードの [CTRL] キーを押したままにすると A の位置が固定されます。修正を行う方向に合わせて、A を固定した状態でドラッグを行い、B の位置を調整してください。

5 コピー修正を実行します。

[CTRL] キーから指を離して、消去したい部分をドラッグします。

A の部分を B の部分へコピーします。



ペン先が太い場合は A の下の [大・中・小] のいずれかを選択して太さを調整します。



▶ 保存をしよう → 保存方法は27ページを参照ください。

2次元バーコード（QRコード）の作成

携帯電話のカメラモードで読み込める2次元バーコード（QRコード）を作成します。
学級通信や校内掲示物に2次元バーコード（QRコード）を掲載し学校のホームページ（携帯電話用）やブログを紹介することができます。

● 事前準備する資料

- 学校ホームページまたはブログなどのURLや電話番号、E-Mailアドレス

子ども？
活動がはじまりました。もうすぐ夏休みが近づいている学校に
あつちで日焼けした子どもたちの声は生き生きとして一層り
まはります。この夏休みは楽しい思い出たくさん残す
準備や見聞をこれから学校の生活に生かして
してほしいと思っています。
夏休みが過ぎながら、早く夏休みらしいリズム
が戻ってきてほしいと思っています。これまで
です。



06年9月

水		木		金		土	
午後 3:40		午後 3:40		午後 3:40		午後 3:40	
1		2		3		4	
5		6		7		8	
9		10		11		12	
13		14		15		16	
17		18		19		20	
21		22		23		24	
25		26		27		28	
29		30		31			



● 事前準備する資料

学校ホームページまたはブログなどのURLや電話番号、E-Mailアドレス

お知らせとお願ひ

☆ 9月1日教科書配布について

新しい教科書を、9月1日に配布します。【国語(下)・算数(下)・理科(下)】使用は10月頃から
です。使用する際には、連絡帳等でお知らせしますので、記名をして大切に保管しておい
てください。ノートは前期の続きを使用します。使い終わったら、各自で同じマス目のものを用意してください。

☆ 避難訓練について

9月1日(金)は、避難訓練があります。(雨天の場合:9月5日)
保護者の皆さんへの引渡しは今回は行いません。

☆ 持ち物について

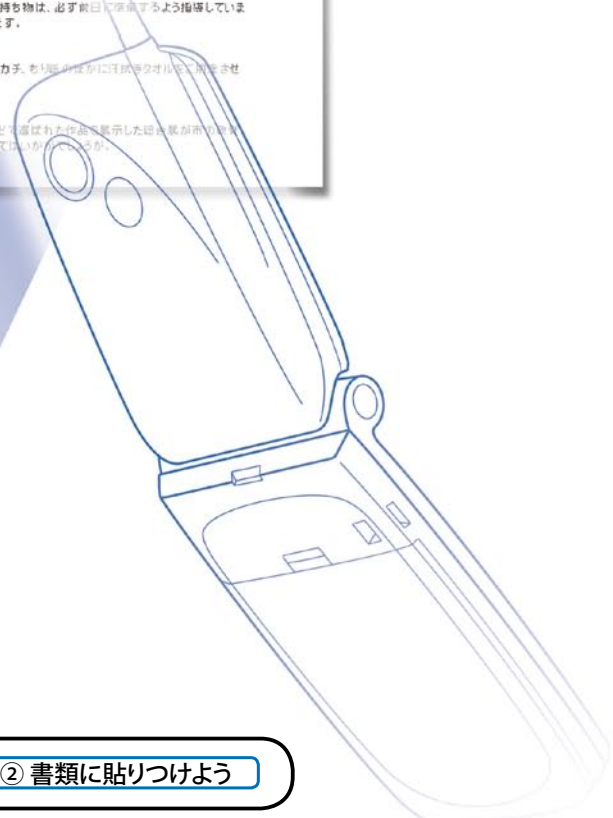
防災頭巾、鍵盤ハーモニカ、道具箱、ゆり、はさみ、色鉛筆等、家庭に持っていった学用品を早めに持た
せてください。足りないものは補充して持たせてください。また給食で使うラップなどはいつも清潔なもの
が使用できるようにお願いします。
日々の学習指導等で、学用品の忘れ物がないように持ち物は、必ず前日に準備するよう指導していま
す。ご家庭でも習慣づけられるようご協力お願いします。

☆ 汗拭きタオルを！

暑い日が続きます。汗をたくさんかかると、ハンカチ、あるいは紙で拭くタオルはすぐに汚れてしま
ってしまいます。

☆ 〇〇直組合員について

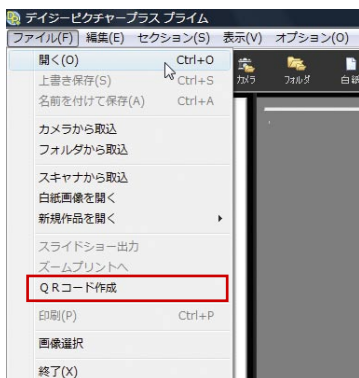
15日(土)から19日(火)まで夏休みの自由研究などお集まりの自由研究展示した日お集まりが
会館で開かれます。是非お父さんと一緒に参観してほしいかなと思います。



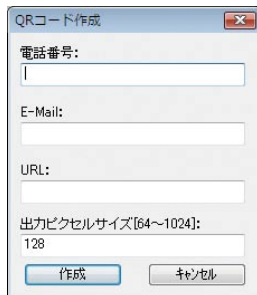
- 操作手順
- ① 情報を入力しよう
- ② 書類に貼りつけよう

▶ QRコード設定画面を起動しよう

- 1 メニューバーの [ファイル (F)] から [QRコード作成] を選択します。

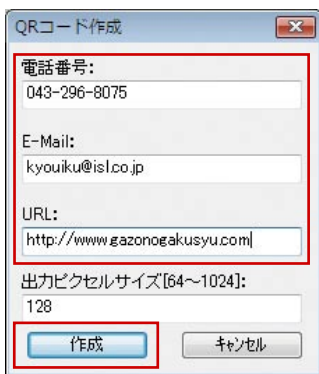


- 2 [QRコードの設定] ウィンドウが表示されます。



▶ QRコードに掲載する情報を入力しよう

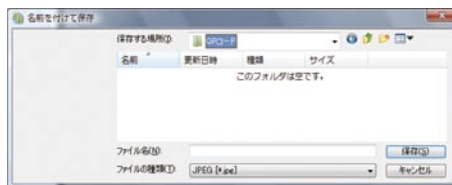
- 1 使用する項目を入力します。[電話番号] [E-Mail] [URL] をそれぞれ入力します。



入力は、半角英数字で行ってください。

すべて入力しなくても、作成することはできます。

- 2 [作成] をクリックします。
- 3 [名前を付けて保存] のウィンドウが表示されます。



- 4 [保存] をクリックします。
- 5 [ファイル名] に作成した作品のファイルの名前を入力します。
- 6 作品の保存形式を [ファイルの種類] から選択します。

保存形式についての解説は149ページの「保存形式一覧表」をご覧ください。



- 7 [保存] をクリックします。
- 8 [GIF保存] ウィンドウが表示されます。
QRコードの場合はそのまま [OK] をクリックします。
保存が完了します。

▶ 学級通信やプリントにQRコードを貼り付ける場合

1 他のアプリケーションソフトを起動します。



2 アプリケーションソフトの画像取り込み機能で、作成したQRコードのデータを取り込みます。

9月号 NO.5
スマイル
4年生
平成18年8月29日

OOO市立OO小学校

さあ、学校生活が始まるぞ!

新しい夏休みが終わって、いよいよ学校生活が始まりました。ひとりで静まりかえっていた学校に、子どもたちの元気な声が響きました。真っ黒に日焼けした子どもたちの顔は生き生きとして、何となく大きなたたくように、その成長ぶりに目を凝らすばかりです。その表情は実に思い出さなさん顔すことができたようです。

子どもたちがこの夏休みには様々な体験や見聞をこれからの学校生活に生かし、他に充実した学校生活が送れるようにしてほしいと思っています。

まだまだ、残暑厳しい日々が続きます。健康に留意しながら、早く規則正しいリズムを取り戻すことができるように担任一同頑張っていきたいと思っています。これまで同様ご支援ご協力、よろしくお祈り致します。

第〇回 運動会

2006年9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
						2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

<9月の目標>
きそく正しい生活をしましょう

生活のリズムを早く取り戻して、落ち着いた学校生活を過ごせたいと思います。

学習予定

国語 「みんなで遊ぼう集会」完結こく「学級新聞を作ろう」漢字の学習
社会 香の道具と暮らしの変化
算数 少数・倍率になるかな・面積
理科 「生きものを調べよう」(夏の終わりに)とこのたて置きや水をおいてみよう
音楽 香のハーモニカル
図工 ポップアートカード
体育 水泳・跳び箱運動・体力テスト
道徳 「思慮・反省」「信頼・交際」「規則・尊厳」
学活 『生活動を振り返る』『生活のリズムを解しよう』
総合 シルレインの栽培を開展させて自分の課題に沿ってまとめていこう。

9月1日教科書配布について

新しい教科書を、9月1日に配布します。【国語(下)・算数(下)・理科(下)】使用は10月頃からです。使用する際には、連絡帳等でお知らせしますので、記名をして大切に保管しておくください。ノートは前期の続きを使用します。使い終わったら、各自で同じマスのものを用意してください。

9月1日登校訓練について

9月1日(金)は、避難訓練があります。(雨天の場合は9月5日)保護者の皆さんへの引渡しは予定は行いません。

持ち物について

防炎頭巾、避難ハーモニカ、道具箱、のり、はさみ、色鉛筆等、家庭に持ち帰った学用品を早めの手配してください。足りないものは補充して持たせてください。また給食で使うランチマットはいつも清潔なものを使用できるようにお願いします。

日々の学級指導等、学用品の忘れ物がないように持ち物は、必ず前日に確認するよう指導しています。ご家庭でも留意づけられるようご協力をお願いします。

汗拭きタオルを!

暑い日が続きます。汗をたくさんかくお子さんは、ハンカチ、ちり紙のほか汗拭きタオルをご用意してください。

OO市統合展について

16日(土)から19日(火)まで夏休みの自由研究などで選ばれた作品を展示した総合展が市の教育会館で開かれます。是非お子さんと一緒に参観されてはいかがでしょうか。

お知らせとお願ひ



操作方法はお使いのアプリケーションソフトの操作ガイドをご参照ください。

画面キャプチャーを撮って加工しよう

ホームページの資料をキャプチャーに撮り、授業の教材を作成することができます。必要な部分を切り抜いて見やすい資料を作ることができます。

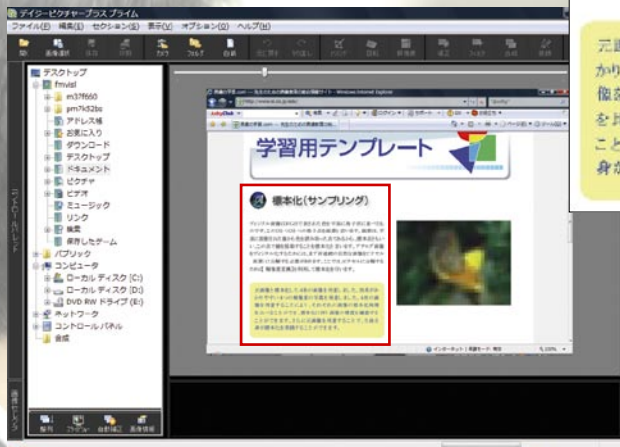
● 事前準備する資料

- 資料に活用するホームページのURL

④ 標本化(サンプリング)

デジタル画像はRGBで表された色を平面に格子状に並べたものです。このひとつひとつの格子点を画素と言います。画素は、平面に投影された像から色を抜き取った点であるから、標本点ともいい、この点で値を採取することを標本化と言います。アナログ画像をデジタル化するためには、まず非連続の自然な画像をピクセル(画素)に分解する必要があります。ここでは、ピクセルに分解するために【解像度変換】を利用して標本化を行います。

元画像と標本化した4枚の画像を用意しました。効果がわかりやすい4つの解像度の写真を用意しました。4枚の画像を用意することにより、それぞれの画像の標本化同期を比べることができ、標本化に伴う画像の精度を確認することができます。さらに元画像を用意することで、生徒自身が標本化を実践することができます。



第3章

108 画面キャプチャを撮って加工しよう

▶ 画面キャプチャを撮ろう

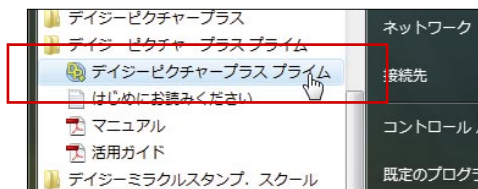
1 利用したいホームページを開き、取り込むページを画面の中央に表示します。



2 キーボードの[PrintScreen]キーを押します。

キーボードの種類によっては表記が違います。
[Prt Sc][PrintScre]など

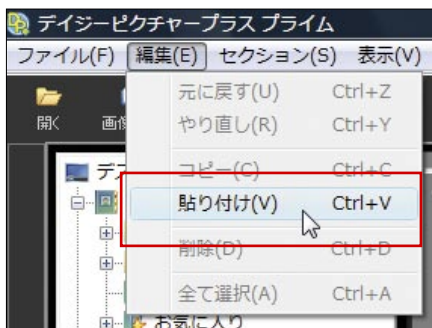
▶ デイジーピクチャープラス プライムを起動しよう



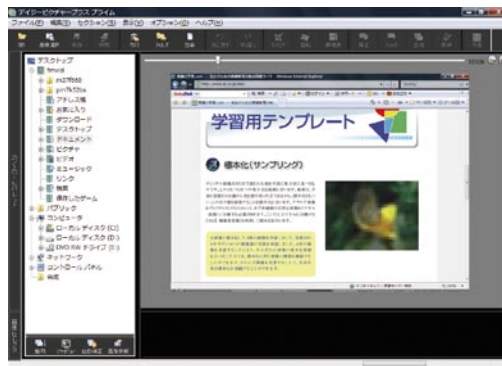
1 [スタート]の[すべてのプログラム]から[デイジーピクチャープラス プライム]を選択します。

▶ データを貼り付けよう

1 ニューバーの[編集]から[貼り付け(V)]をクリックします。



キャンバスに先ほど撮った画面キャプチャが貼り付けられます。



▶ 不要な部分を切り取ろう



1 ツールバーの[トリミング]をクリックします。

2 [領域選択]をクリックします。



3 [領域選択] ウィンドウが表示されます。利用する領域選択をクリックして選択します。長方形に切り抜くので[長方形]を選択します。



4 写真の左上から右下に向かってドラッグをすると、灰色の線が表示され選択した領域選択の型が表示されます。切り抜きたい範囲が型の中に収まるようにドラッグをします。



ドラッグを離すと、灰色の線から緑色の点線に変わり型が確定します。領域選択枠内にカーソルを合わせドラッグをすると型の配置が変更できます。

領域選択枠の位置と大きさの調節方法はマニュアルの23ページを参照ください。

5 [切り抜き]をクリックすると、切抜きを実行します。



4 標本化(サンプリング)

デジタル画像はRGBで表された色を平面に格子状に並べたものです。このOとつOとつOを画素と言います。画素は、平面に投影された像から色を採り取った点であるから、標本点ともいい。この点で値を採取することを標本化と言います。アナログ画像をデジタル化するためには、まず非連続の自然な画像をピクセル(画素)に分解する必要があります。ここでは、ピクセルに分解するためには【解像度変換】を利用して標本化を行います。

元画像と標本化した4枚の画像を用意しました。効果がわかりやすい4つの解像度の写真を用意しました。4枚の画像を用意することにより、それぞれの画像の標本化周期を比べることができ、標本化に伴う画像の精度を確認することができます。さらに元画像を用意することで、生徒自身が標本化を実践することができます。

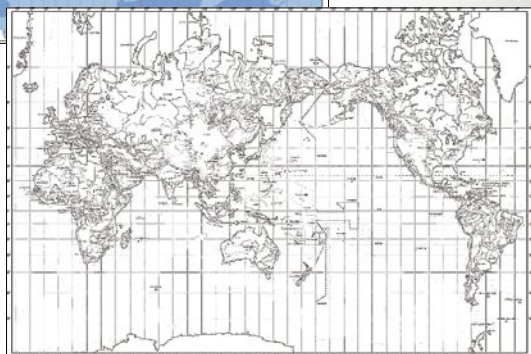
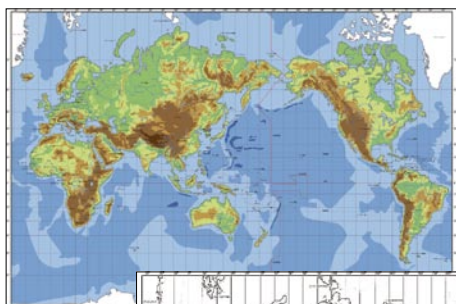
▶ 保存をしよう → 保存方法は27ページを参照ください。

白地図を作ろう

地図帳や資料からスキャナで地図を取り込み、白地図を作成することができます。地理の授業はもちろん総合学習、国語など様々な授業で活用することができます。

● 事前準備する資料

- 地図帳(地図帳から使用するページを予め決めておきます。)



▶ **地図をスキャナで読み取る** → 保存方法は101ページを参照ください。

▶ **フィルタ（効果）をかけよう**

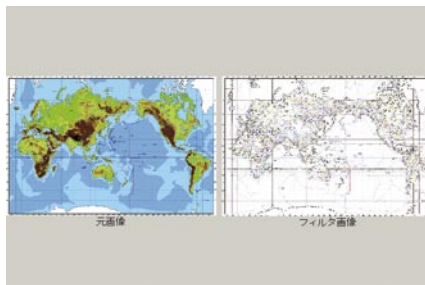


- 1 ツールバーの[フィルタ]を選択します。
- 2 [フィルタセクション]画面が表示されます。

デッサン



- 3 [補正]と同様、操作した画像の状態を比較できるよう、[元画像]と[フィルタ画像]が並んで表示されます。



- 4 [確定]をクリックすると、結果が反映されます。

- 5 [フィルタ選択]をクリックします。
[フィルタ選択]ウインドウが表示されるので、[モノクロ]を選択します。

フィルタ選択

モノクロ

- 6 [確定]をクリックすると、結果が反映されます。



線が薄い場合は・・・

[補正]機能の[明るさ・コントラスト]で元画像のコントラストを調整します。コントラストは写真やイラストの黒い部分を強調することができるので、[デッサン]フィルタをかけたときに線がはっきり表示されます。



▶ **保存をしよう** → 保存方法は27ページを参照ください。